

平成22年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 357

所管部局	美山支所	所管課	産業建設課	担当者名	松本 昭浩
事業名	緊急雇用創出事業			事業分類	ハード事業
細事業名	市管理道路整備事業			政策体系	333
会計	一般会計	科目	5.労働 - 1.労働 - 1.労働		

1. 事業の概要

南丹市管内の市道の内、美山町内では203路線の市道を管理している。旧美山町時代から町道（現市道）沿線の草刈りや清掃等については、地元集落に協力をお願いし維持管理を行っている。
 そのうち、集落間において民家もなく1km以上の距離がある場合に限り、草刈り機の燃料代見合いの委託契約で該当集落に除草作業をお願いし、通行に支障のない維持管理を行っている。年々高齢化がすすみ作業そのものも困難化しているのも事実である。
 地元の除草作業は草刈り機による人力作業であり、山手法面は手が届く範囲での作業状況から、その上に植生する立木は長年手付かずの状況となり、現在ではかなり大きくなり、道路上に張り出している箇所が多くなっている。
 降雪時や台風などで道路上空の木が倒れ、通行障害や事故が発生する原因となるため、早急に道路区域内に張り出した支障となる立木処理を行う。

2. 事業の目的と必要性

① 施策で目指す目標との関連付け

緊急雇用創出事業として失業者の雇用の創出と、道路施設の災害防止対策として、災害を引き起こす原因となりうる支障木の伐採処理を行うことにより、住民の安心な暮らしを確保する。

② 事業を実施する必要性

道路に覆いかぶさっている立木を放置しておく、台風や降雪時に限らず強風の際でも倒伏する可能性があり、倒木が原因で事故や災害を引き起こすことが危惧されることから、安心・安全な道路環境の保全と地域住民の暮らしを守るために早急な対応が必要である。

3. 事業費の推移

		単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21決算	平22予算	平23計画	平24計画
決算額または計画額		千円				500			
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等		千円				0			
財源内訳	使用料・手数料等	千円				0			
	国・府支出金	千円				500			
	地方債	千円				0			
	一般財源	千円				0			
職員等の従事人員		人/年	—	—		0.07			
人件費		千円	—	—		509			
事業費総額		千円	—	—		1,009			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

市管理道路整備事業	500,000円
委託料内訳	
人件費	399,525円
管理事務費	43,775円
借上料等	56,700円

5. 事業結果の概要

支障木の多い6路線において、新規雇用者（失業者）3名が22日間（延べ31日）で処理作業を実施。

6. 活動の詳細

活 動 内 容	活動日又は時期	活 動 結 果 等
市道芦生ハイノ線 支障木処理	平成21年10月17日～10月24日	1人 8日
市道八原西畑線 支障木処理	平成21年10月10日～10月13日	1人 4日
市道江和田歌線 支障木処理	平成21年10月5日～10月8日	1人 4日
市道原坂峠線 支障木処理	平成21年10月1日～10月8日	2人 9日
市道音海橋線 支障木処理	平成21年9月25日～9月27日	2人 3日
市道下吉田松ヶ瀬線 支障木処理	平成21年9月24日～9月25日	2人 3日

7. 所属長評価 [平成20年度から改善した点、今後の展開など]

緊急雇用対策事業により市内の失業者の雇用創出が図れた。
また、市道の支障木の除去により市民の通行の安全確保を図るとともに、日本風景街道に選定された美山管内の「由良里街道」の沿線の景観形成にも貢献するものである。

【参考】過年度の評価

■平成21年度の所属長評価

--